

「平成29年度JPECフォーラム」開催のご案内

主催: **JPEC** 一般財団法人 石油エネルギー技術センター

このたび下記要領にて平成29年度JPECフォーラムを開催することとなりましたのでお知らせいたします。

本フォーラムは、石油にかかわる革新的技術開発を中心にご紹介し、皆様のご指摘・ご意見を反映することで、JPECが進める技術開発事業をより一層推進することを目的として開催するものです。

各発表に先立つ基調講演では、『世界のエネルギー地政学の変化と日本の進路』と題し、一般財団法人日本総合研究所 会長 寺島 実郎 氏 にご講演いただきます。ご活躍の分野を問わず、皆様に大変興味深く聴講いただけるものと思います。

発表テーマは、高効率な石油精製技術に係る研究開発、海外石油業界の最新動向、水素ステーション整備に係る技術課題と規制見直しの取組み、自動車・燃料の研究、IoT推進、製油所の国際競争力強化、革新的石油精製技術のシーズ発掘等、多岐にわたった内容となります。広く多数の皆様方のご参加をお待ち申し上げます。

- 開催日時 平成29年5月10日(水)
9:30 受付開始
10:00 開会
 - 開催場所 霞が関ビル35階 東海大学校友会館
〒100-6035 東京都千代田区霞が関3-2-5
<http://www.tokai35.jp/>
 - プログラム概要
10:00～10:10 主催者挨拶、来賓挨拶
10:10～11:00 基調講演
演題 『世界のエネルギー地政学の変化と日本の進路』
一般財団法人日本総合研究所
会長 寺島 実郎 氏
11:00～11:05 事務局からのご案内 (JPEC)
11:10～17:00 発表、ポスターセッション
・口頭発表 (11:10～17:00)
・ポスターセッション (11:55～13:45)
※ポスターは11:00～15:05まで展示しています。
 - 参加登録 可能な限り事前登録をお願い申し上げます。
JPECホームページの『事前登録はこちら』から登録できます。
<http://jpec-forum2017.net/>
当日は受付にてお名刺を2枚頂戴いたしますので名刺をご持参下さい。
 - 参加費 無 料
 - 交通案内 東海大学校友会館ホームページをご覧ください。
<http://www.tokai35.jp/staticpages/index.php?page=acc-000>
- お問い合わせ先 一般財団法人石油エネルギー技術センター(JPEC)
技術企画部 TEL 03-5402-8503

平成29年度JPECフォーラム

口頭発表プログラム

～新たな技術が扉をひらく、ペトロリオミクスで創る石油の未来～

《全体プログラム》	
【第1会場(朝日・東海・三保・霞の間)】	
10:00～10:10	主催者挨拶、来賓挨拶
10:10～11:00	基調講演(一般財団法人日本総合研究所 会長 寺島 実郎 氏) 演題『世界のエネルギー地政学の変化と日本の進路』
*第1会場の主催者挨拶、来賓挨拶、基調講演は第2会場、第3会場でもスクリーン(中継映像)でご覧いただけます。	
11:00～11:05	事務局からのご案内(JPEC)

《各会場》	
11:10～17:00	口頭発表 第1会場(午前:朝日・東海・三保・霞の間/午後:朝日・東海・三保の間)
11:10～17:00	口頭発表 第2会場(望星の間)
11:10～17:00	口頭発表 第3会場(富士の間)
11:55～13:45	ポスターセッション 第4会場(阿蘇の間) (※ポスターは11:00から15:05まで展示)

《第1会場(午前:朝日・東海・三保・霞の間/午後:朝日・東海・三保の間) 口頭発表プログラム》

セッション1 高効率な石油精製技術の基礎となる石油の構造分析・反応解析等に係る研究開発	
11:10～11:15	セッション概要 (JPECペトロリオミクス研究室)
11:15～11:45	ペトロリオミクス技術の体系と将来展望 (JPECペトロリオミクス研究室)
11:45～12:05	非在来型原油成分分析技術 (JPECペトロリオミクス研究室)
12:05～13:50	(昼休み & ポスターセッション)
13:50～14:10	RDS/RFCC全体最適化技術(分子反応モデリング) (JPECペトロリオミクス研究室)
14:10～14:30	RDS/RFCC全体最適化技術(流動反応連成技術) (JPECペトロリオミクス研究室)
14:30～14:50	アスファルテン凝集制御技術 (JPECペトロリオミクス研究室)
14:50～15:05	(休憩)

セッション2 高効率な石油精製技術に係る研究開発支援事業

15:05～15:10	セッション概要 (JPEC技術企画部)
15:10～15:25	ブタンの脱水素によるブタジエン製造技術の開発 (JXTGエネルギー)
15:25～15:40	先進的膜分離による高付加価値品回収技術開発 (JXTGエネルギー)
15:40～15:55	RDS/RFCC全体最適処理技術開発 (出光興産)
15:55～16:10	劣質原油処理における腐食機構の解明と対策 (出光興産)
16:10～16:25	非在来型原油および残渣油の2次装置反応性解析 (JXTGエネルギー)
16:25～16:40	重質残渣油のRFCC原料化のためのRDS触媒システム開発 (JXTGエネルギー)
16:40～17:00	重質油処理における機器閉塞機構解明及び対策技術開発 (JXTGエネルギー)

《第2会場(望星の間) 口頭発表プログラム》

セッション3 海外石油業界の最新動向と我が国への影響

11:10～11:15	セッション概要 (JPEC調査情報部)
11:15～11:55	欧州石油精製業界を取り巻く市場・政策動向 (JPEC欧州長期出張員事務所)
11:55～13:30	(昼休み & ポスターセッション)
13:30～14:10	米国石油精製業界を取り巻く市場・政策動向 (JPEC米国長期出張員事務所)
14:10～14:50	中国石油精製業界を取り巻く市場・政策動向 (JPEC中国長期出張員事務所)
14:50～15:05	(休憩)

セッション4 水素関連

15:05～15:10	セッション概要 (JPEC自動車・新燃料部)
15:10～15:30	蓄圧器の温度上昇防止対策の検討(散水基準見直し関係) (JPEC自動車・新燃料部)
15:30～15:50	水素スタンドにおけるセルフ充填に関する検討状況について (JPEC自動車・新燃料部)
15:50～16:10	高圧水素噴流の着火・燃焼挙動の検討(距離規制見直し関係) (JPEC自動車・新燃料部)
16:10～16:35	鋼種拡大に関する進捗状況について (JPEC自動車・新燃料部)
16:35～17:00	複合容器技術基準の進捗状況について (JPEC自動車・新燃料部)

《第3会場(富士の間) 口頭発表プログラム》

セッション5 自動車・燃料関連

11:10～11:15	セッション概要 (JPEC自動車・新燃料部)
11:15～12:00	車両蒸発ガスに対する各種低減対策の評価 (JPEC燃料油研究室)
12:00～13:45	(昼休み & ポスターセッション)

セッション6 IoT推進のための社会システム推進事業

13:45～13:50	セッション概要 (JPEC技術企画部)
13:50～14:10	ビッグデータ解析手法による自主保安高度化技術に関する調査 (日揮プラントイノベーション)
14:10～14:30	IoT技術活用による自主保安高度化技術に関する調査 (アクセンチュア)
14:30～14:50	次世代製油所の自主保安高度化の方向性に関する調査 (JPEC技術企画部)
14:50～15:05	(休憩)

セッション7 製油所の国際競争力強化

15:05～15:10	セッション概要 (JPEC調査情報部)
15:10～15:50	製油所の稼働信頼性調査(光ファイバー、ドローン) (JPEC調査情報部)
15:50～16:25	アジアを中心とした製油所技術調査 (JPEC調査情報部)
16:25～17:00	製油所競争力構成要素の体系的分析、重要課題抽出とその克服方法の提示 (ローランド・ベルガー)

※上記プログラムは平成29年4月14日現在のもので、事情により変更になる場合がございます。

平成29年度JPECフォーラム

ポスターセッションプログラム

～新たな技術が扉をひらく、ペトロリオミクスで創る石油の未来～

【11:55～13:45 ポスターセッション時間帯はテーマ毎に説明者が待機しておりますので、活発な情報交換をお願いいたします。】
【ポスターは11:00から15:05まで会場に展示しています。】

《第4会場(阿蘇の間)》		
No.	テーマ名	研究室、事業者名等
高効率な石油精製技術関連		
1	ペトロリオミクス技術の体系と将来展望	JPECペトロリオミクス研究室
2	非在来型原油成分分析技術	JPECペトロリオミクス研究室
3	RDS/RFCC全体最適化技術(分子反応モデリング)	JPECペトロリオミクス研究室
4	RDS/RFCC全体最適化技術(流動反応連成技術)	JPECペトロリオミクス研究室
5	アスファルテン凝集制御技術	JPECペトロリオミクス研究室
6	ブタンの脱水素によるブタジエン製造技術の開発	JXTGエネルギー
7	先進的膜分離による高付加価値品回収技術開発	JXTGエネルギー
8	RDS/RFCC全体最適処理技術開発	出光興産
9	劣質原油処理における腐食機構の解明と対策	出光興産
10	非在来型原油および残渣油の2次装置反応性解析	JXTGエネルギー
11	重質残渣油のRFCC原料化のためのRDS触媒システム開発	JXTGエネルギー
12	重質油処理における機器閉塞機構解明及び対策技術開発	JXTGエネルギー
海外石油業界の最新動向と我が国への影響		
13	欧州石油精製業界を取り巻く市場・政策動向	JPEC欧州長期出張員事務所
14	米国石油精製業界を取り巻く市場・政策動向	JPEC米国長期出張員事務所
15	中国石油精製業界を取り巻く市場・政策動向	JPEC中国長期出張員事務所
水素関連		
16	蓄圧器の温度上昇防止対策の検討(散水基準見直し関係)	JPEC自動車・新燃料部
17	水素スタンドにおけるセルフ充填に関する検討状況について	JPEC自動車・新燃料部
18	高圧水素噴流の着火・燃焼挙動の検討(距離規制見直し関係)	JPEC自動車・新燃料部
19	鋼種拡大に関する進捗状況について	JPEC自動車・新燃料部
20	複合容器技術基準の進捗状況について	JPEC自動車・新燃料部
自動車・燃料関連		
21	車両蒸発ガスに対する各種低減対策の評価	JPEC燃料油研究室
IoT推進のための社会システム推進事業		
22	ビッグデータ解析手法による自主保安高度化技術に関する調査	日揮プラントイノベーション
23	IoT技術活用による自主保安高度化技術に関する調査	アクセンチュア
24	次世代製油所の自主保安高度化の方向性に関する調査	JPEC技術企画部
製油所の国際競争力強化		
25	製油所の稼働信頼性調査(光ファイバー、ドローン)	JPEC調査情報部
26	アジアを中心とした製油所技術調査	JPEC調査情報部
27	製油所競争力構成要素の体系的分析、重要課題抽出とその克服方法の提示	JPEC調査情報部
革新的石油精製技術のシーズ発掘		
28	液体金属触媒による未利用オフガスの化学転換	東京工業大学(現所属: 埼玉大学)
29	硫化物触媒の格子S ²⁻ のレドックス機能を活用した低級アルカンの選択脱水素プロセス創生	静岡大学
30	減圧軽油(VGO)の多面的高度利用プロセスの開発	鳥取大学
31	LPガスの脱水素によるブタジエン合成のためのゼオライト触媒の開発	北九州市立大学
32	簡易型プロセス監視・制御シミュレータを用いたノンテクニカルスキル実践訓練手法の開発	東北大学

※上記プログラムは平成29年4月14日現在のものです。事情により変更になる場合がございます。

平成29年4月

平成29年度JPEC交流会開催のお知らせ

平成29年度JPECフォーラム終了後、JPEC主催による交流会を下記要領で開催いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 開催日時 平成29年5月10日（水）
17：10～
2. 開催場所 霞が関ビル35階 東海大学校友会館
阿蘇の間

以上

一般財団法人
JPEC 石油エネルギー技術センター